

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス プリンク			公表日		2025年3月26日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・子どもの数に応じて余裕のあるスペースが用意されており療育室も同様である			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	1	・子どもをしっかりと療育できる人員配置が確保されている			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	・子どもにとってわかりやすくリラックスできる空間となるよう特性を踏まえ構造化により整えています			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	・毎日の清掃により清潔で居心地の良い環境づくりに努め、ソファや休憩スペースの確保、プレイルームの使用により活動に合った環境を整えています			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	・児童の健康状態、精神状態により必要な場合使用できる部屋を用意しています			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	・毎月のケース会議にて目標確認、それに伴う計画、評価、見直しを職員全員でおこなっています			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・評価表により頂いたご意見、ご意向を周知し職員全員が同じ意識を持って業務改善をおこなっています			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・毎日のミーティング、毎月の会議で自由に意見を言える状況にあり、職員の意見を把握し改善につなげています			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・定期的に学習会を開催し知識、技能向上のためのレポート提出をし資質の向上に務めています			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・ホームページ上で公表しています			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・アセスメントに沿った計画作成をしています			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・個別療育担当者をはじめとした支援に関わる職員が情報を共有し検討をした上で作成しています			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			・計画内容を共有しそれに沿った支援となるよう日々の打ち合わせで確認しています			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。					・移行支援、地域支援に関してはもう少し具体性を持ち職員全員の共通理解のもと設定していきたい	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・子どもの成長を日々把握しそれに沿う形で変化させながらプログラムを作成しています			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・個別、集団を適宜に組み合わせた計画を作成し支援にあたっています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・支援開始前に全員で打ち合わせを行い連携が取れるようにしています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・その日の支援での気づき、変化を共有し都度適切な対応が取れるようにしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・支援記録作成、検証、改善につなげています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・定期的なモニタリングによりより良い療育を心がけています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・取り組みやせいのかつの中で自己選択の機会を多く設定するよう工夫しています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。				
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・送迎時やケア会議等の場で情報共有を適宜行っています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	・ぶりんぐより引継ぎしています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		2		・時間調整を付けて参加の機会を増やしていきたい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・連絡ノートや送迎時、電話でのやりとりで子どもの状況把握をし共有しています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5		・現在出来ませんが今後検討していきたい
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時の説明やホームページ上で公表しています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・連絡ノートや面談、送迎の際のやり取りでご相談にお応えできるよう努めています	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		・現在できていませんが今後検討していきます
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3			・通信発行、HP上でのブログ更新等で情報発信しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		・絵カードや文字カード、ジェスチャー等個々に合った意思疎通の配慮を心がけています
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		・年に2回の避難防災訓練や消火器訓練を実施しています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0		・常に職員間で共有しています
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		・常に職員間で共有しています
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		・保護者様からの情報を元に個々の危険性について共有し対策しています
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		・日々の打ち合わせや定期会議で情報共有しています
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		・職員全員が参加する研修会を定期的に行っています
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0			